

アジア獣医師会連合（FAVA）日本事務所の設立に関する覚書の調印式が執り行われました！！

令和4年11月9日（水）、アクロス福岡において、アジア獣医師会連合（FAVA）日本事務所の設立に関する覚書の調印式が執り行われました。



バンバン FAVA 事務局長

藏内 FAVA 会長

服部福岡県知事

白石保健医療介護部長



【服部誠太郎福岡県知事挨拶】

本日、FAVAの会長に就任された日本獣医師会の藏内会長、そして、バンバン事務局長をはじめFAVAの皆様には、ここ福岡県福岡市に、日本事務所を設立することについて決定いただき、感謝申し上げます。

「FAVAワンヘルス福岡オフィス」では、「ワンヘルスに関するアジア・オセアニア各国の活動情報の収集と共有」や「FAVAや各国獣医師会の大会等におけるプログラムの企画協力」などの活動が行われ、国連ハビタット福岡本部と連携した取組も検討されていると伺っております。

「FAVAワンヘルス福岡オフィス」が福岡の地から、アジア及び世界における感染症対策をはじめとするワンヘルス実践活動をリードされることを、大いに期待しています。

県としても、「FAVAワンヘルス福岡オフィス」と連携することで、県内、日本国内のみならず、アジア、そして世界のワンヘルスの推進に大いに貢献し、ワンヘルスの世界的先進地を目指してまいります。

【藏内勇夫 FAVA 会長挨拶】

服部福岡県知事に、このような調印式を開催していただき、また大変意義のある覚書を交わさせていただきました。FAVAを代表して心からお礼申し上げます。

福岡県では国際会議を開催し、福岡県議会が条例を制定し、また服部知事は実施計画を策定されるなど、まさにワンヘルスについては日本の先進地と言っても過言ではありません。

服部福岡県知事から、このワンヘルスオフィス、我々が展開しております拠点をアークロス福岡に提案していただきました。

事務所の正式な名称を「ワンヘルス福岡オフィス」と決定しました。今後、福岡県及び福岡市あるいは関係団体と協議を重ね、来年に向けて開設の準備を進めていきたいと思っております。

今後、服部知事をはじめ、九州各県の知事会等で国に要望がなされております「アジア新興感染症センター」いわゆるナショナルの施設をぜひ福岡に誘致したいと考えております。

ワンヘルスの概念を実践することで、人と動物の健康を守り、環境を保全し、アジアに向けてこのワンヘルスの実践を広げていきたいと考えております。

クアザ会長から引き継ぎましたワンヘルスの推進をしっかりとFAVAの中で進めてまいりたいと思っております。

2022年11月10日

福岡ワンヘルス協議会・事務局